

PORT INC.

ポート株式会社 証券コード7047
事業方針説明資料
2019/5/20





PORT INC.

OUR MISSION

世界中に、アタリマエとシアワセを。

**The Company
Solving Social Issues
with Technologies**

世界中に存在する様々なリアル産業の社会課題を、
テクノロジーとマーケティングで解決し、「無くてはならない」を創造する。

当社が運営するインターネットメディアの紹介

領域特化型のインターネットメディアを複数領域で展開しており、コンテンツを自社内で開発し専門家による監修を実施。
これらのインターネットメディアのマーケティング（集客）力を活かして、各種サービスによるマネタイズを実施。

キャリア領域

 **キャリアパーク!**

 **就活の未来**

ファイナンス領域

 **マネット** **カードローン**

 **マネット** **FX**

 Mitsukaru Hoken
ミツカル保険

メディカル領域

 **Online-Clinic**
オンラインクリニック

リーガル領域 NEW

 **債務整理の森**

 **交通事故示談交渉の森** 

ビジネスモデル

悩みごとの解決に向けて訪れるユーザーに対してノウハウコンテンツを提供。
領域特化型である強みを活かして、ユーザーの悩みの解決に向けた最適なサービスとのマッチングを支援。
マッチング成立でサービス提供元から成果報酬を得る送客モデル。

STEP1 悩む

STEP2 調べる

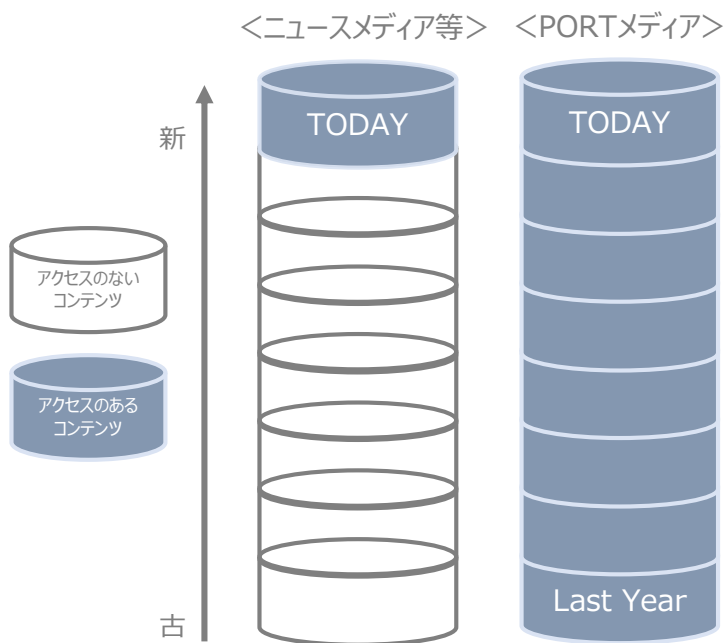
STEP3 行動する



ストック型のメディア開発によるアクセス拡大

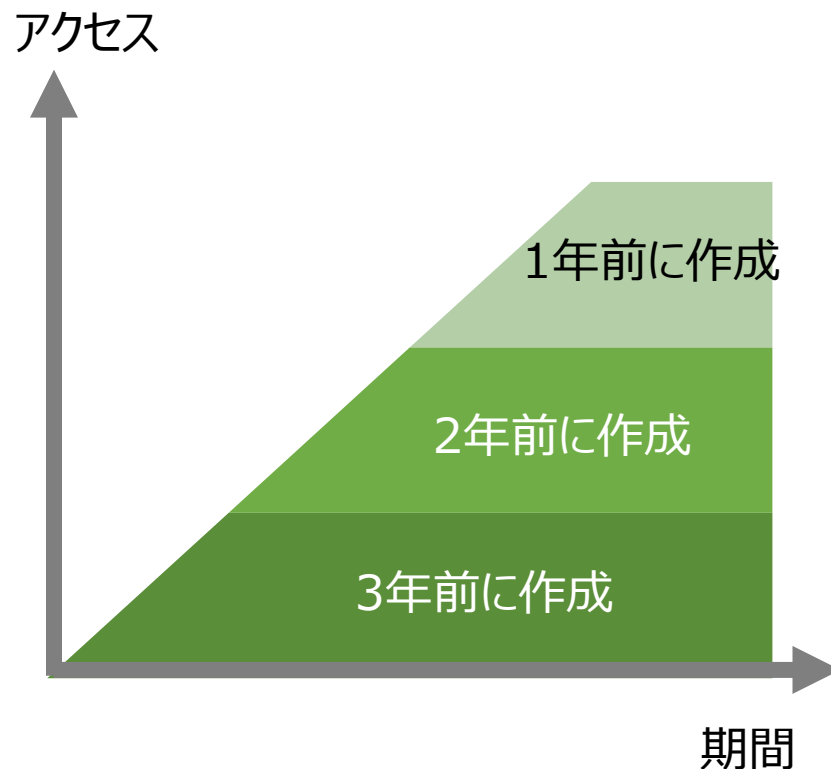
流行に左右されにくいテーマに対してコンテンツを開発するため、
コンテンツのライフサイクルが長く、コンテンツ数の増加に伴いアクセスを蓄積することが可能。
このため、グロースフェーズに突入すると追加コストを特段必要とせず、安定したアクセスを増加させていくことができる。

◆記事のストック化



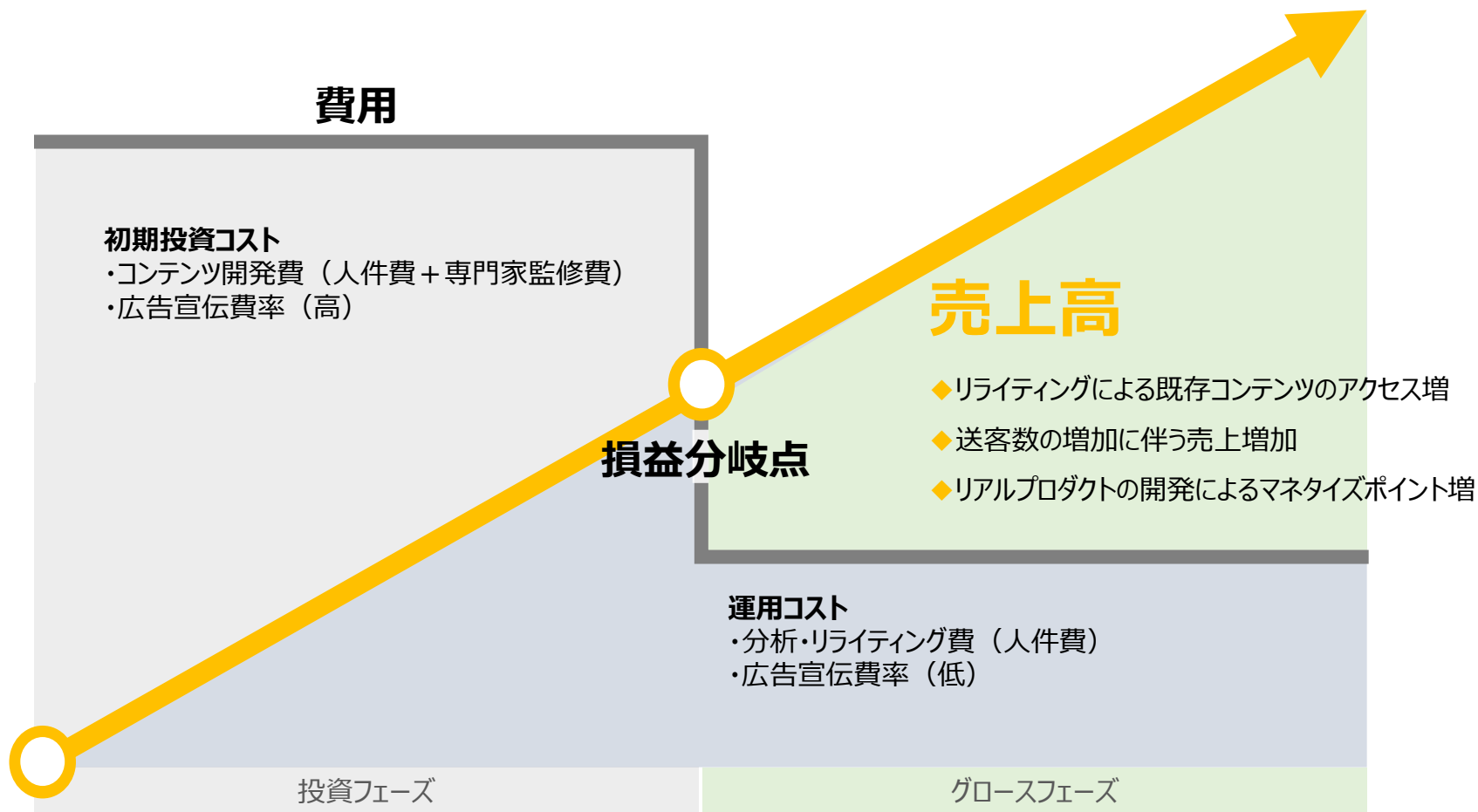
フロー型ではなくコンテンツがストックされて
資産化するモデル

◆アクセス獲得イメージ



ストック型メディアの収益モデル

コンテンツに初期投資をし、網羅性が一定以上になったタイミングで収益化させグロースフェーズへ切り替え。
その後も、売上増加に向けてステップを重ね、安定したアクセスのもと収益の拡大を継続させる。



PORT INC.

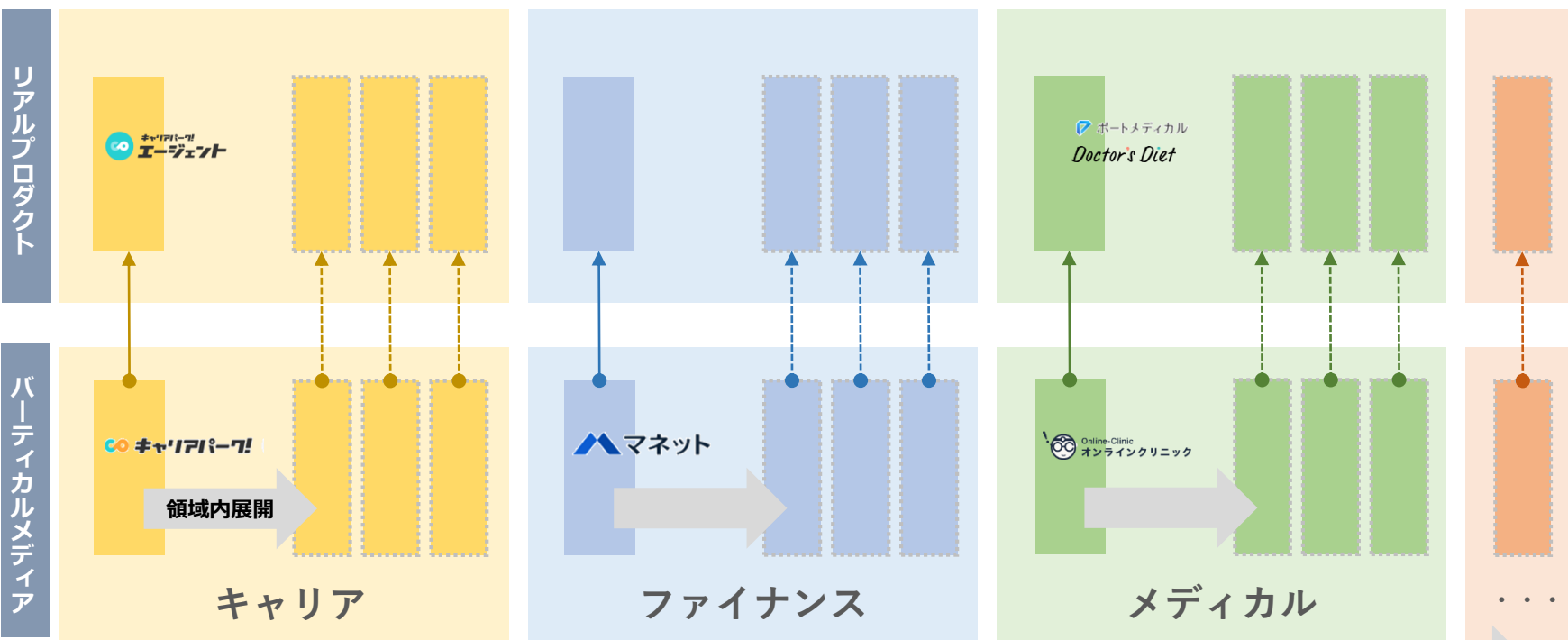
事業戦略

事業戦略

既存メディアの集客力と開発ノウハウを軸に、3方向への事業展開を加速させる。

- ①領域内（横）展開：ジャンルの拡充
- ②水平（横）展開：参入領域の拡充
- ③垂直（縦）展開：行動データを活かしたリアルプロダクト等の開発

垂直展開
(縦展開)



水平展開 (横展開)

水平展開：成功させる当社の強み

当社のメディア開発においては、「ビジネスオペレーション」と「専門性」を切り分けて管理。ビジネスオペレーションは仕組化されており、水平展開可能なノウハウとして蓄積。**当社の強み**の一つ。



ビジネスオペレーション

社内ノウハウとして蓄積



ジャンルごとの専門家

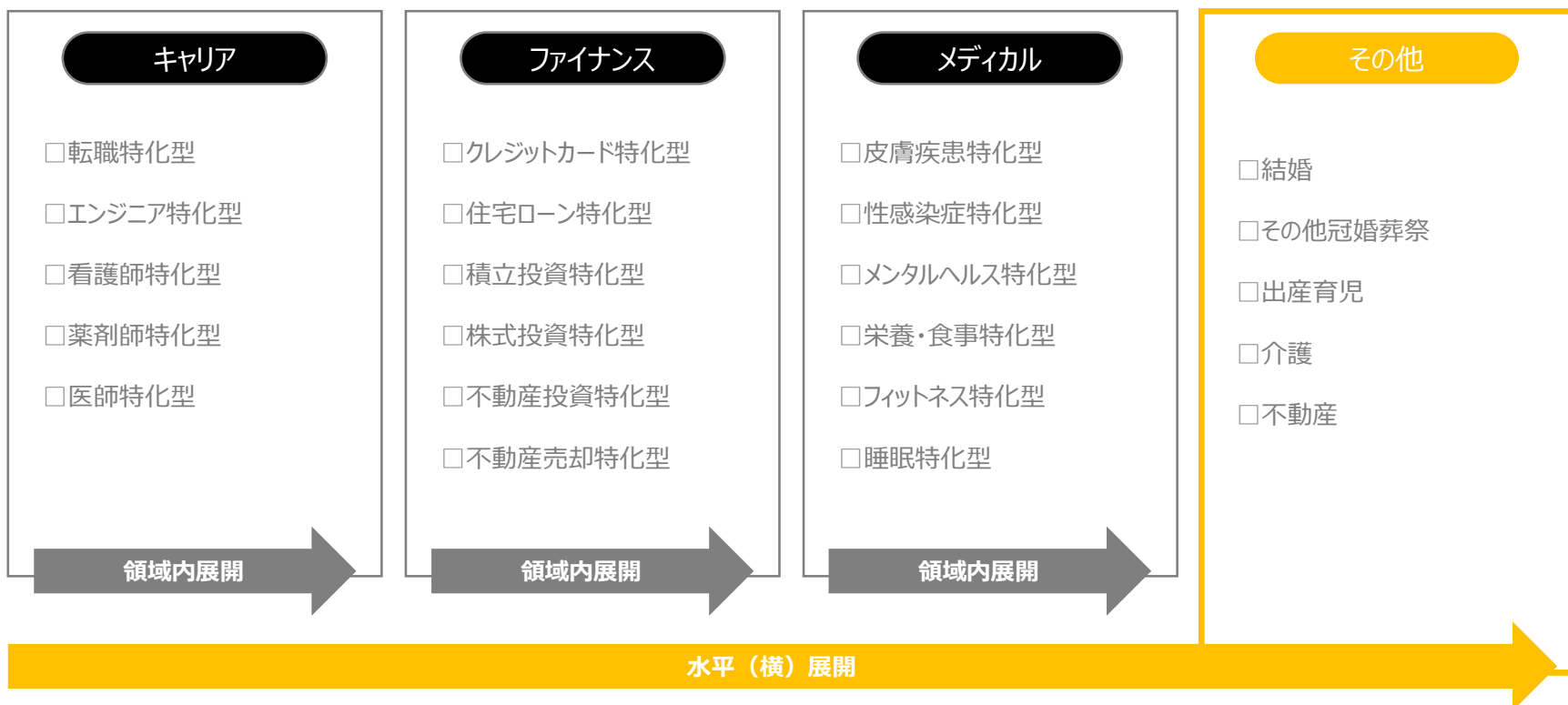
外部から採用もしくは顧問として招聘



仕組化され各領域に適用可能

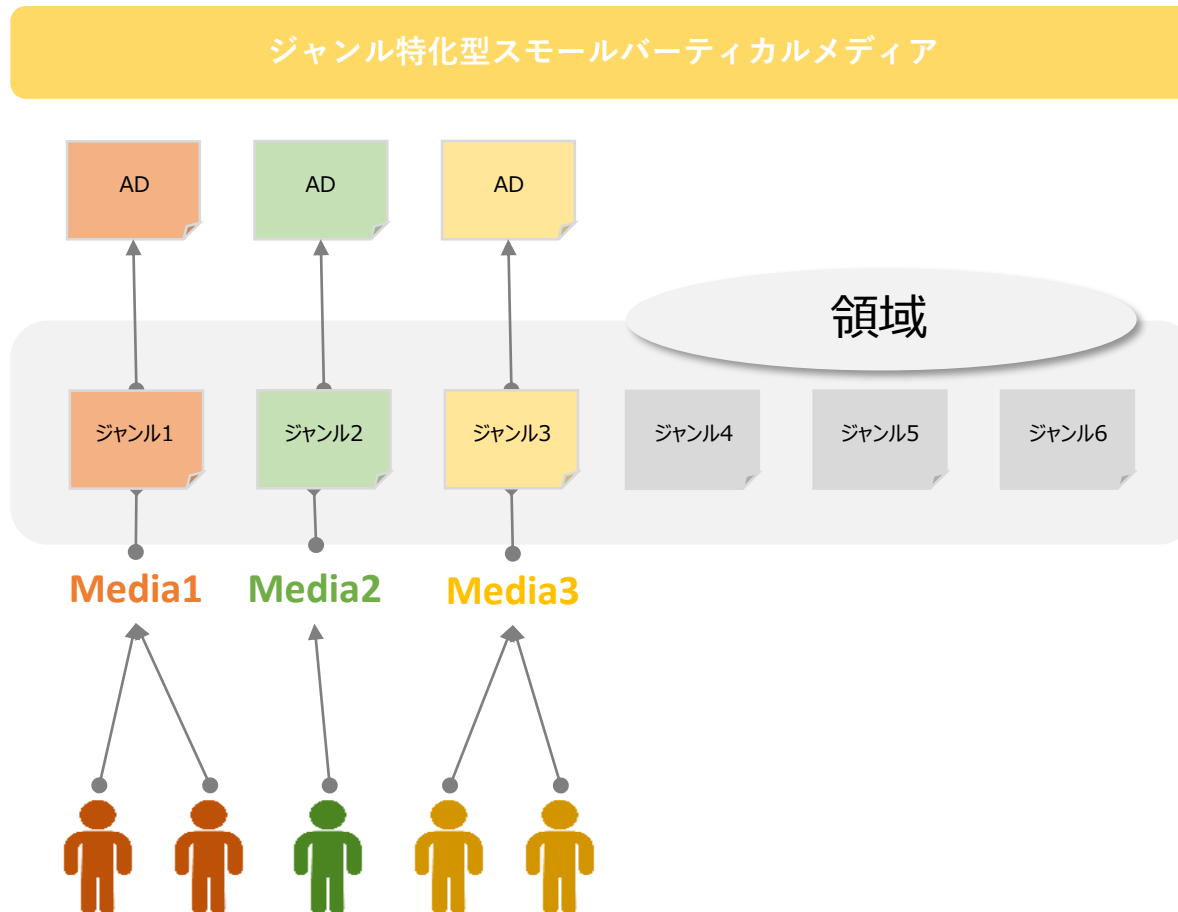
水平展開：展開イメージ

水平（横）展開が可能な領域やジャンルは多岐にわたって随時参入を検討していく。
時代を問わず情報へのニーズが高く、流行性が低くコンテンツがストック可能な領域を選定。



領域内展開：スモールバーティカル開発

領域特化型からさらに細分化された、ジャンル特化型メディアを開発＝スモールバーティカルの開発。
ジャンルに特化することでユーザーのニーズを明確にし、高いマッチング率を実現する。



領域内展開：ジャンル展開イメージ

スモールバーティカル開発によって、ジャンル特化型メディアを領域内に複数横展開させていく。

当社の強みである横展開スキームを生かし、コンテンツの親和性が高く、
また既存の顧客基盤を活用できる領域内の横展開を進めることで収益化までの事業開発スピードを速めることが可能。

◆キャリア領域における領域内展開の例



垂直展開：展開イメージ

当社は各ジャンルにおいて、メディアによる送客支援から開始し、送客によって蓄積したデータをもとに各ジャンルにリアルプロダクト等を開発し、エンドユーザーにもアプローチ可能。
マーケティングコストが不要なため高い利益率を目指すことが可能。

2次顧客



サービス提供

支払

1次顧客



サービス提供

支払



サービス提供

支払

一貫した
事業開発

PORT

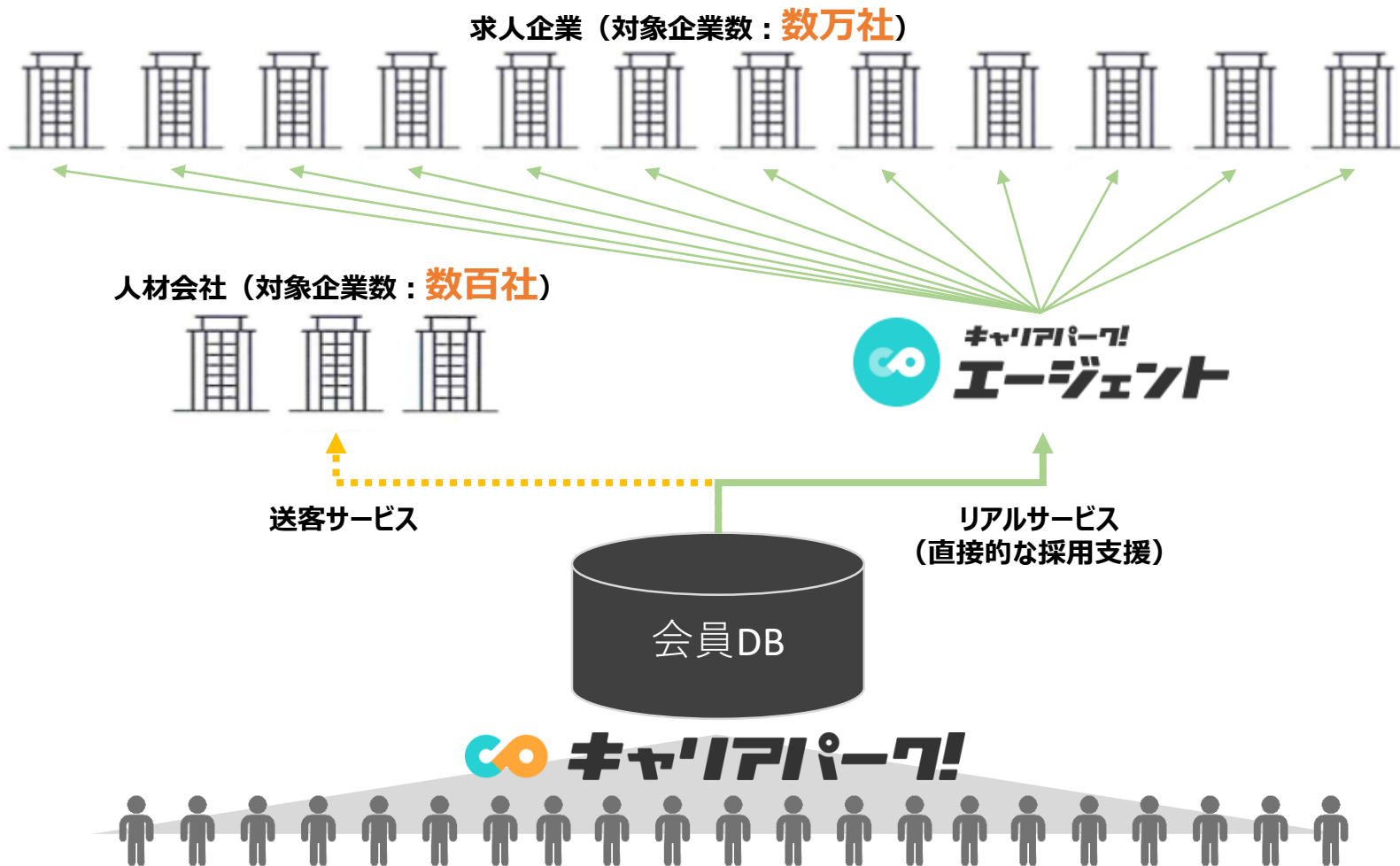
送客サービス

PORT

リアルプロダクト

垂直展開：キャリア領域における垂直展開

データを活用した自社サービスとして、キャリアパーク会員に向けたキャリアアドバイスサービス（有料職業紹介）を展開。
対象顧客基盤を広げ、自社データを強みに数万社の採用予算マーケットに参入することで、
キャリア領域における更なる業績拡大を目指す。

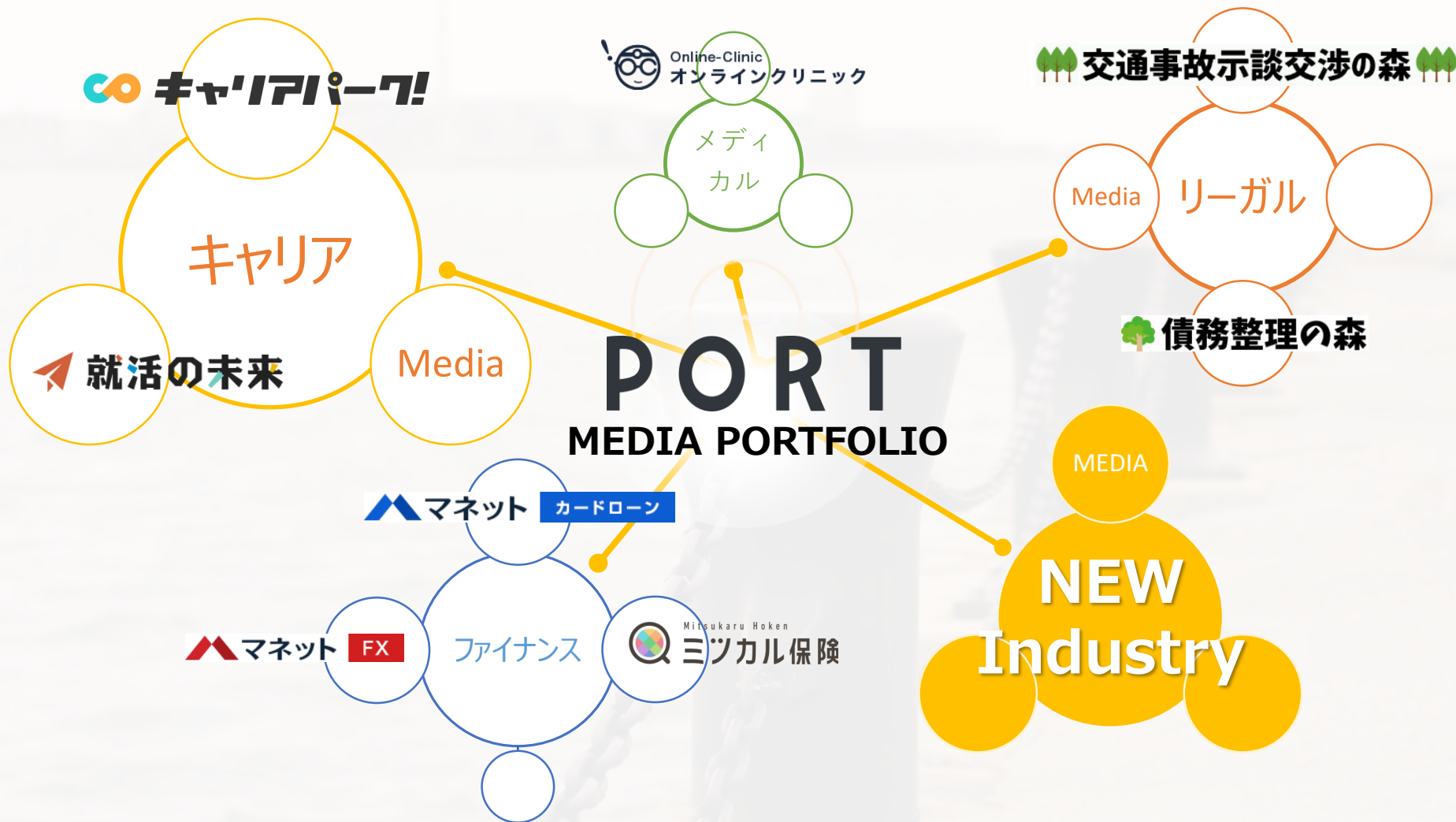


PORT INC.

投資方針

投資方針

拡大するインターネット広告市場において、小規模運営されている良質なメディアが多数存在。
良質なコンテンツを保有する小規模インターネットメディアを積極買収し、次なる成長エンジンを外部からも取り込む。



投資根拠① 自社に強みがあり、成功確率が高い

すでに2領域でインターネットメディア事業の大幅収益化に成功しており、ノウハウが充実。

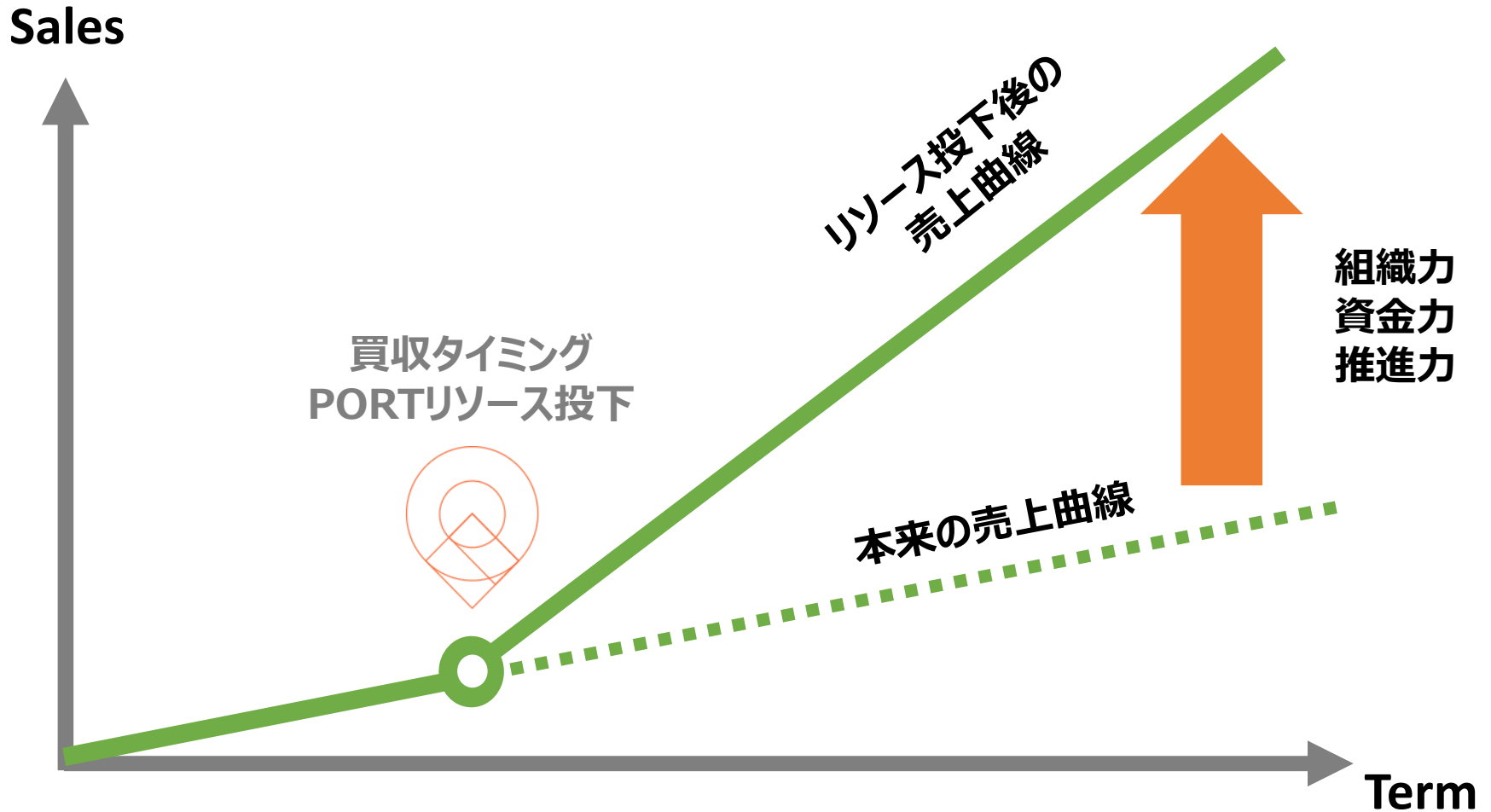


PORT

成功・失敗体験を
ノウハウとして蓄積

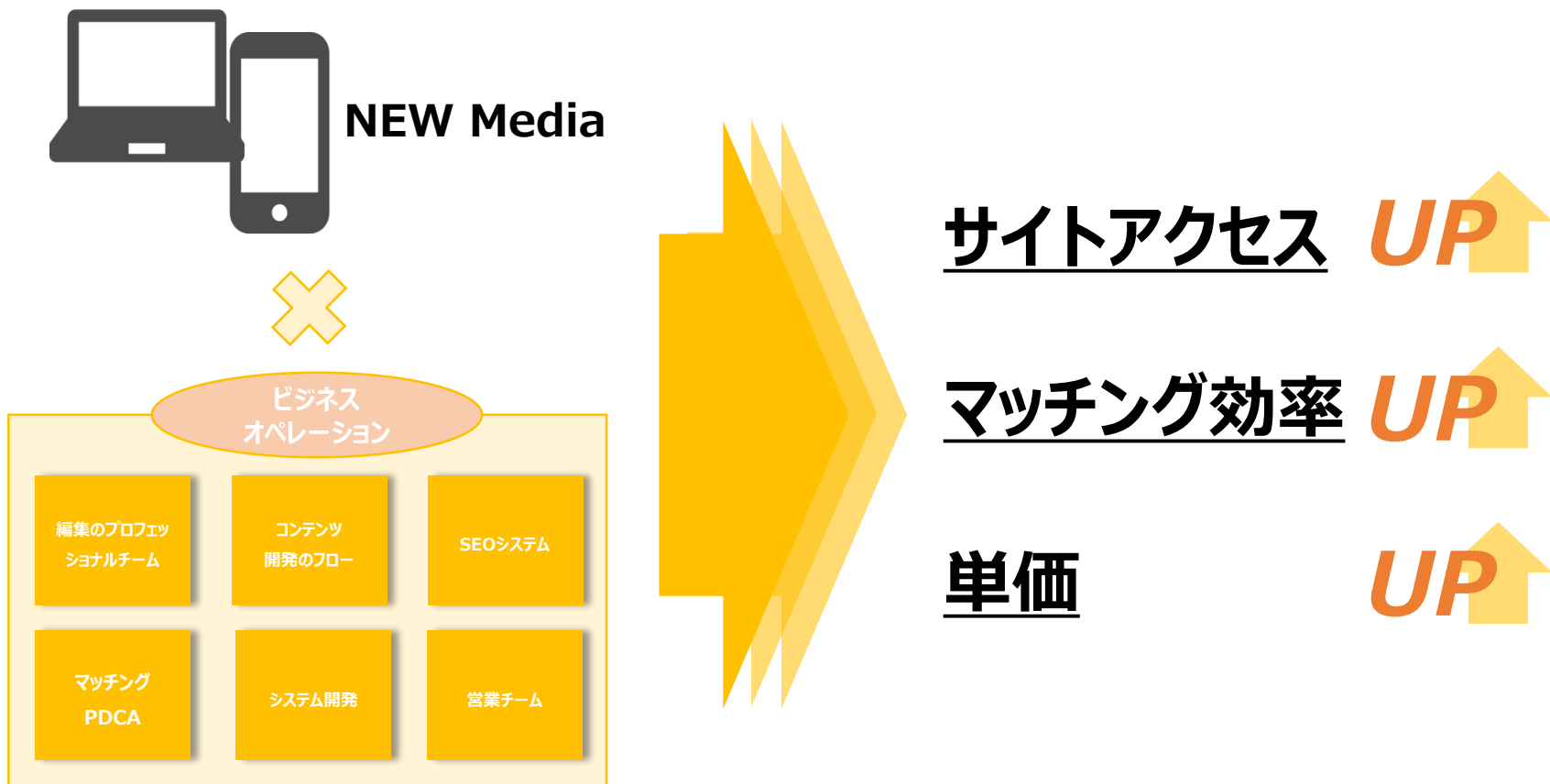
投資根拠② スピーディな拡大・収益化が可能

小規模に運営されている良質なメディアを買収。
親和性が高いからこそ当社のリソースを投入することですぐに収益を拡大させることが可能。



投資根拠③ 自社の事業戦略と親和性が高い

当社のビジネスオペレーションを適用することで、買収直後から収益性を向上させることが可能。



※当資料12ページ参照

買収メディア選定方針

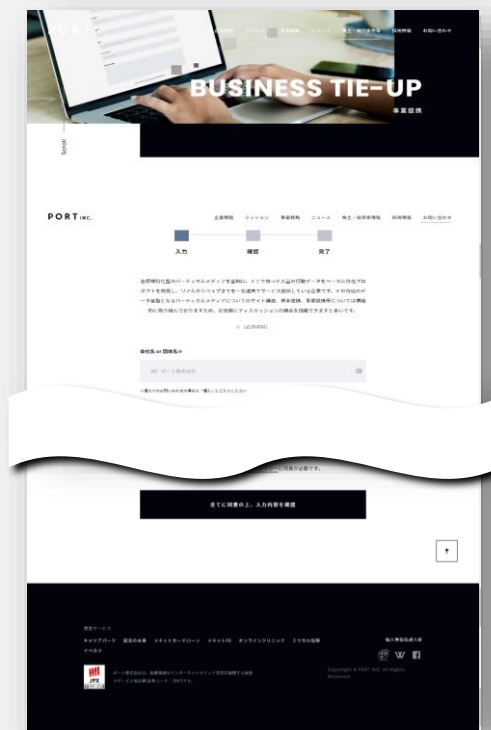
買収するインターネットメディアは以下の方針で選定。



買収に向けた取り組み

当社ウェブサイト上に買収、提携に関する問い合わせボックスページを設置し、積極的に自社ソーシングを実施。

事業提携に関するお問い合わせページ



<https://www.theport.jp/tie-up>

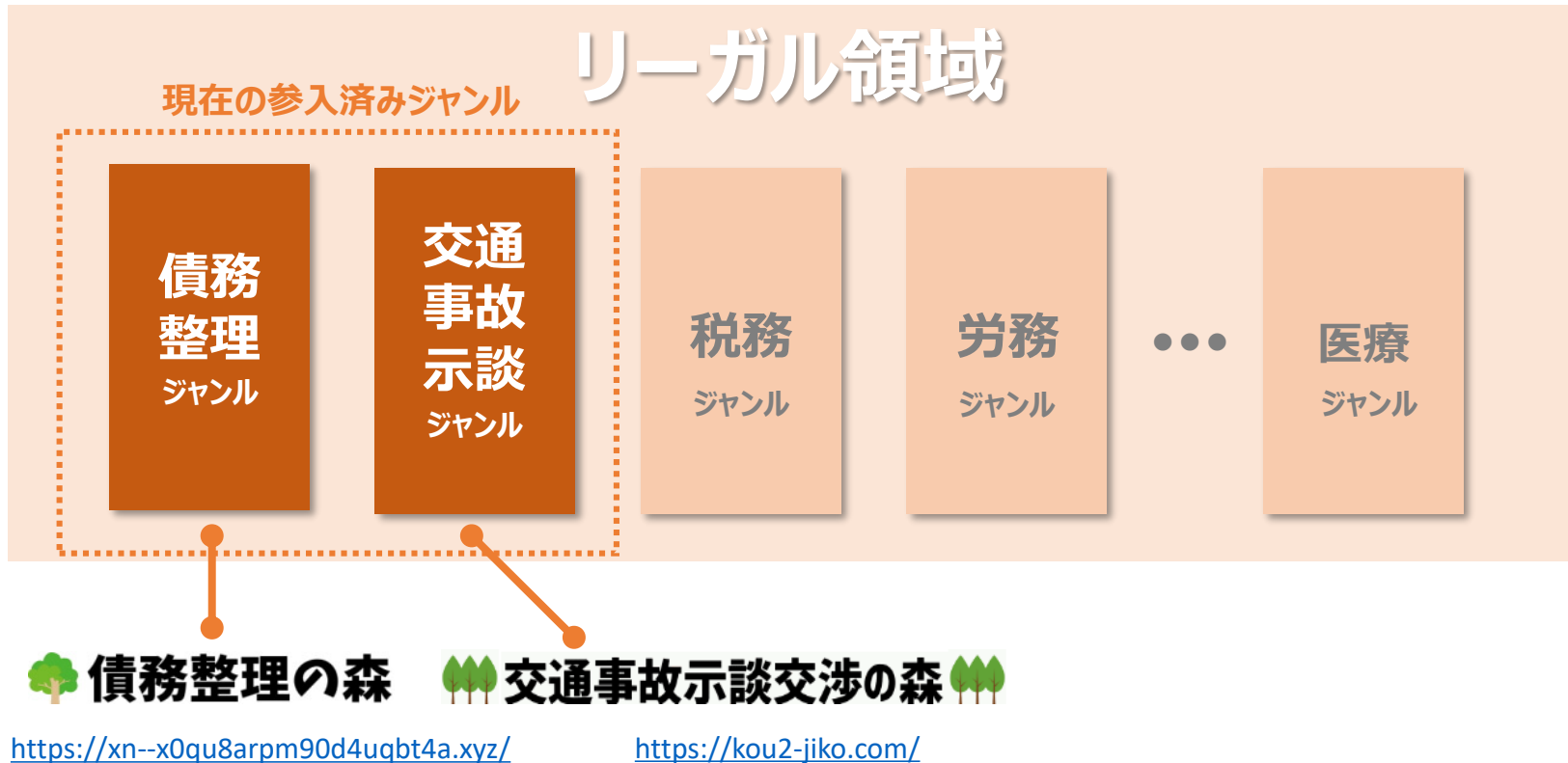
PORT INC.

トピック

リーガル領域への進出

キャリア、ファイナンス、メディカルに次ぐ第4の領域として、M&Aによりリーガル領域に進出。
ジャンルに特化して、専門知識の獲得等をサポート。

◆リーガル領域における領域内展開のイメージ



リーガルメディアのビジネスモデル

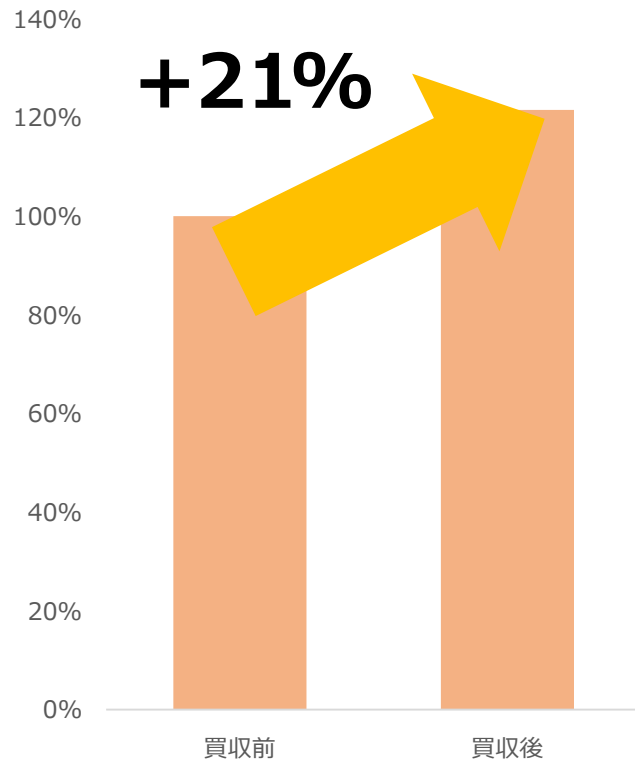
これまでのメディア開発ノウハウを活かし、専門家とインターネットメディアユーザーをつなぐジャンル特化型メディアとして運営。
テキストや漫画コンテンツを通じて専門情報をわかりやすく伝える。



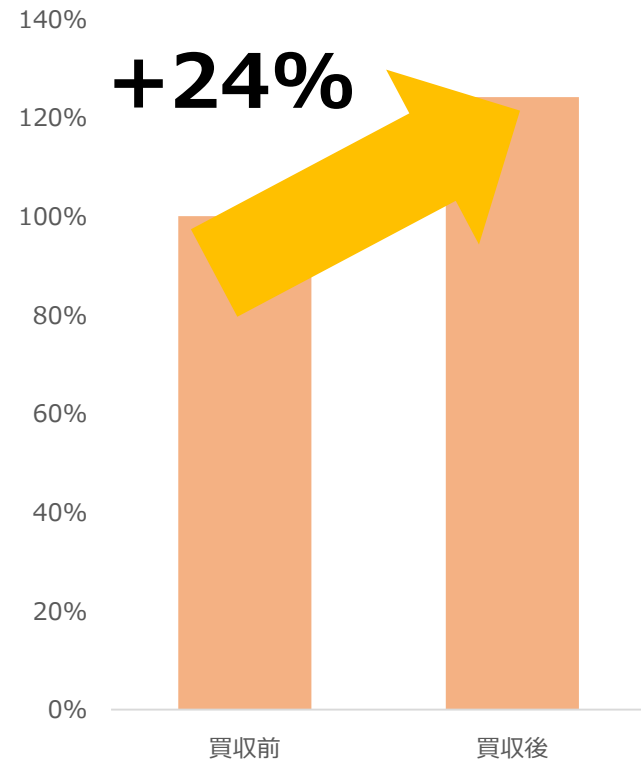
リーガル領域の買収案件の状況

買収後当社のビジネスオペレーションを組み込み、
買収直後からアクセス、売上高ともに、およそ+20%増。

◆買収前後の月間平均PV数の推移



◆買収前後の月間平均売上高



※買収前数字を100%として指標化。

■ 将来見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements) を含みます。
- これらは現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

